

“台湾の学校の英語教育の現状を視察しよう！”

2026年3月実施「第2回台湾授業視察プログラム」のご案内

SIG申請代表 加納幹雄

昨年度に引き続き、台湾の小学校や中学校、高等学校の英語教育の現状を視察する「台湾英語授業視察旅行」を企画しました。この視察事業は、2026年度から日本児童英語教育学会が公的に研究活動を支援するSIG（Special Interest Group）の設立に先立ち、その趣旨を生かして実施するものです。参加を希望される先生方に事業内容を掌握していただくことを目的に案内します。

記

1 プログラムの内容

(1) 訪問校：台北市内・高雄市内の公立小学校・中学校・高等学校・大学

(2) 訪問内容

① 普段の英語の授業1つをはじめから終わりまで参観

② 授業後に1時間程度で、公開校の先生と懇談会

(3) 訪問期日と訪問校（1月25日現在予定）

2026年3月24日（火）～3月31日（火）

第1日目 24日（火曜日） 日本から台湾へ移動（台北市泊）

*夜に台北市内で訪問に関する打合せ会を行います。

第2日目 25日（水曜日） 午前：台北市高等学校訪問

午後：台北市国立台湾師範大学訪問

*夕方：台北から高雄へ移動（新幹線）（高雄市泊）

第3日目 26日（木曜日） 午前：高雄市小学校訪問

午後：高雄市中学校及び国立高雄師範大学訪問

第4日目 27日（金曜日） 午前：高等学校訪問

午後：高雄市研修センター訪問

第5日目 28日（土曜日） 終日：異文化理解の時間

第6日目 29日（日曜日） 終日：異文化理解の時間

*29日中には、高雄から台北に移動（新幹線）（台北市泊）

第7日目 30日（月曜日） 午前：小学校訪問、訪問終了後、解散

*25日に高雄市に移動しますが、27日の訪問後の台北市への戻りは、各自の計画によるものとします。

*注意：今後、予定が一部変更になる可能性があります。その際は連絡します。

(4) 航空機チケット及びホテルの予約は、各自で手配ください。

*出発地や訪問日程が参加者によって異なりますから各自でご手配ください。

*現地新幹線や市内移動経費 概算 20,000円+α

(5) 募集人数規模は、10名程度。又、募集は先着順とします。 (次ページへ)

(6) 参加申し込み締め切り 2026年2月20日（金曜日）

・申込先：本研修企画者 加納幹雄 メール：mkano@gifu.shotoku.ac.jp

本メールアドレス宛てに、「台湾研修申し込み」と表題を付け、氏名、所属、JASTECの会員番号、メールアドレスを記して申し込んでください。折り返し、参加申し込みのフォームのURLをお送りします。 (次ページへ)

【補足】

台湾の先生と仲良くなって戴き、その後、互いの「学び合い」ができるきっかけにさせていただきたいと祈念しています。

なお、参加いただける先生には、参加で得られた情報を大会等で会員のみなさんに広報する際に、本団体にご協力をお願いしたいと思います。

【本グループの設立趣旨】

従来、大学教員による海外教育視察は個別に行われてきたが、初等中等教育現場の教員にとっては、制度的・経済的な制約が大きく海外視察は困難であった。本 SIG はそうした課題を乗り越え、大学と現場教員の共同による海外の授業視察と視察に関連する学びの機会を創出すると共に、小学校教員と大学等教員の授業研究分野での協働研究を活性化することを目的とする。当面は、台湾を研究対象とするが、将来的に活動の発展を期待して「SIG 東アジア小学校英語教育研究」と称する。

【本研修、及び本グループに関する問い合わせ】

日本児童英語教育学会
SIG 東アジア小学校英語教育研究（申請中）
代表 加納幹雄
岐阜聖徳学園大学名誉教授
： mkano@gifu.shotoku.ac.jp